

SONY® 2-189-280-02 (1)

Hi-MDウォークマン専用メモリーカードリーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この**取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください

MCMD-R1

© 2004 Sony Corporation Printed in Japan

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

↓


安全のための注意事項を守る




下記の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない


動作がおかしくなったり、本体が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーのサービス窓口に修理をご依頼ください。


万一、異常が起きたら


<p>変な音・においがしたら、煙が出たら</p> 	<p>① USBケーブルを抜く</p> <p>② 乾電池をとりはずす</p> <p>③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する</p>
--	--

<p>警告表示の意味</p> <p>取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。</p> <p>⚠危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。</p> <p>⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。</p> <p>⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。</p>	
<p>注意を促す記号</p> <p> </p> <p>火災 感電</p>	<p>行為を禁止する記号</p> <p></p> <p>禁止</p>

<p>⚠警告  </p> <p>火災 感電</p> <p>下記の注意事項を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。</p>	

<p>内部に水や異物を入れない</p> <p>水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。</p>	

<p>本体を布団などでおおった状態で使わない</p> <p>熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。</p>	

<p>火のそばや炎天下などで放置しない</p> <p>内部の温度が上がリ、火災や故障の原因となります。</p>	

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明

<p>⚠危険 乾電池が液漏れしたときは</p> <p>乾電池の液が漏れたときは素手で液を触らない</p> <p>液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。</p> <p>液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。</p> <p>液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。</p>	
--	--

<p>⚠警告 乾電池について</p>	
---------------------------	--

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、 ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使い切った電池は取りはずす。長時間使用しないときは取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

<p>⚠注意 乾電池について</p>	
---------------------------	--

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

<p>電波障害自主規制について</p> <p>この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。</p>	

<p>本製品およびHi-MDウォークマンの不具合により、データをコピーできなかった場合およびデータが破損または消去された場合の補償についてはご容赦ください。</p>	

- “ウォークマン”、“WALKMAN”はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。はソニー株式会社の登録商標です。
- “Memory Stick”（“メモリスティック”）、“Memory Stick PRO”（“メモリスティック PRO”）、“Memory Stick Duo”（“メモリスティック デュオ”）、“Memory Stick PRO Duo”（“メモリスティック PRO デュオ”）、およびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

こんなことができます

本機は、USB端子を持つHi-MDウォークマン専用のメモリーカードリーダーです。2つのスロットで10種類のメモリーカードに対応しています。ボタンひとつの簡単操作で、メモリーカードに入っているデータをHi-MDウォークマン側のHi-MD形式のディスクにコピーすることができます。デジタルスチルカメラなどで撮った画像データをパソコンを使わずに保存しておくことができます。

お使いになれるメモリーカードは、下記のとおりです。

- メモリスティック
- メモリスティック PRO
- メモリスティック デュオ（アダプター使用）
- メモリスティック PRO デュオ（アダプター使用）
- SDメモリーカード
- miniSDカード（アダプター使用）
- xD-ピクチャーカード
- スマートメディア
- マルチメディアカード
- コンパクトフラッシュ

主な仕様

Hi-MDウォークマン専用メモリーカードリーダー	
出力端子	Hi-MD専用端子（USB準拠）
電源	アルカリ乾電池（単4形4本）
本体寸法	約78.8×23.6×82.1 mm（突起部含まず）（幅/高さ/奥行き）
最大外形寸法*	約78.8×24.5×82.6 mm（幅/高さ/奥行き）
本体質量	約93g（本体のみ）
動作温度	+5℃～+35℃
電池持続時間	電池持続時間は、お使いになるメモリーカードや乾電池の種類、使用状態によって異なります。ソニー製アルカリ乾電池を使用し、一般的な128MBメモリスティックで、データを約20回コピーすることができます。

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

<p>付属品</p> <p>メモリーカードプロテクター（1）</p> <p>取扱説明書（1）</p> <p>携帯用操作ガイド（1）</p> <p>保証書（1）</p> <p>ソニーご相談窓口のご案内（1）</p>	

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所に置かないください。
 - 一温度が非常に高い所（60℃以上）。
 - 一直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 一風呂場など湿気の多い所。
 - 一窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
 - 一ほこりの多い所。
 - 一磁石、スピーカー、テレビなどの磁気を帯びたものの近く。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- スロットにほこりやゴミなどが入らないようご注意ください。

<p>表面が汚れたときは</p> <p>表面が汚れたときは、水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきをします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。</p>	

万一故障したときは、内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取ください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

<p>アフターサービス</p> <p>調子が悪いときは</p> <p>この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。</p>	

<p>それでも具合の悪いときは</p> <p>お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。</p>	

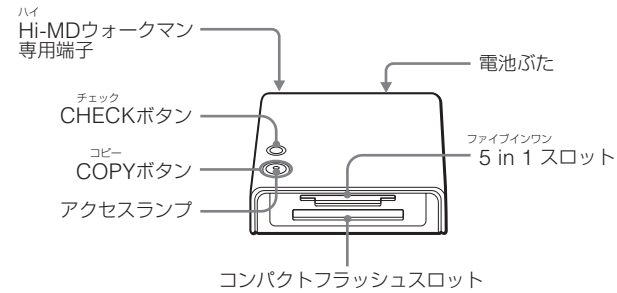
<p>保証期間中の修理は</p> <p>保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。</p>	

<p>保証期間経過後の修理は</p> <p>修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。</p>	

部品の保有期間について

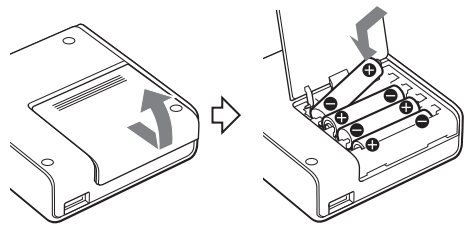
当社ではHi-MDウォークマン専用メモリーカードリーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

各部のなまえ



メモリーカードプロテクター
お買い上げ時は、コンパクトフラッシュスロットに入っています。
 ●コンパクトフラッシュを使うときは、外してください。
 ●5 in 1 スロットを使うときは、メモリーカード保護のため、コンパクトフラッシュスロットにプロテクターを入れてください。

乾電池を入れる



- 電池ぶたを開ける。
- 単4形アルカリ乾電池4本(別売り)を、⊕と⊖の向きを正しく入れる。
- 電池ぶたを閉める。

乾電池の交換時期

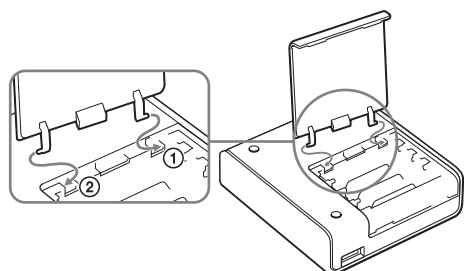
乾電池が消耗するとアクセスランプが赤色の速い点滅(約0.25秒間隔)になります。その場合は、乾電池を4本とも新しいものと交換してください。

ご注意

- マンガン乾電池を使わないでください。
- 乾電池の持続時間は、周囲の温度や使用状態、乾電池の種類により、短くなる場合があります。
- 512MB以上の大容量のデータをコピーするときは、新しい乾電池を入れてお使いください。

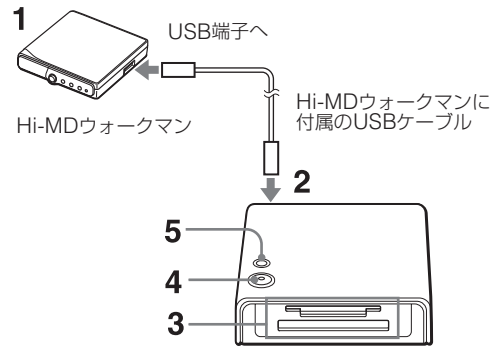
電池ぶたがはずれたときは

電池ぶたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、図のように取り付けてください。

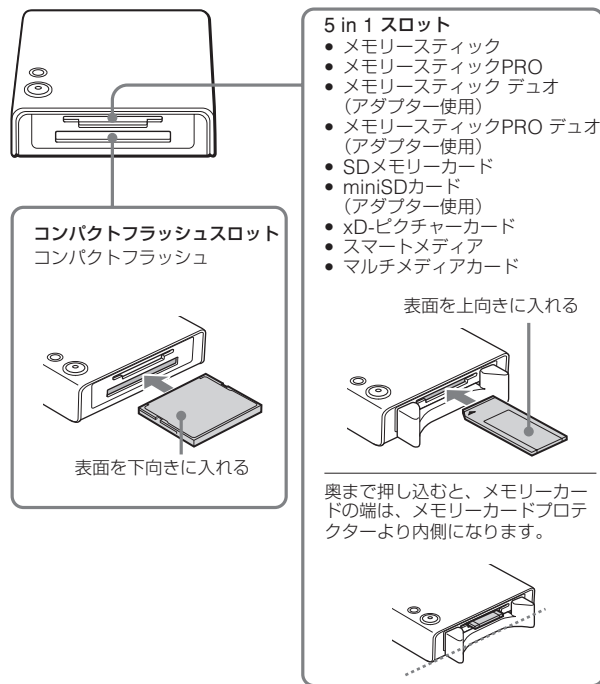


メモリーカードのデータをHi-MD形式のディスク*にコピーする

*Hi-MD形式のディスクとは、Hi-MD規格専用1GBディスク、またはHi-MDモードでお使いの60/74/80分ディスクのことです。



- Hi-MDウォークマンを準備する。
電池を入れてください。
十分に空き容量のあるHi-MD形式のディスクを入れてください。
- 本機をHi-MDウォークマンに接続する。
Hi-MDウォークマンに付属のUSBケーブルをお使いください。
- メモリーカードをスロットに入れる。
メモリーカードの端子をスロット側に向けて、スロットの奥に突き当たるまで押し込んでください。



- COPYボタンを押す。
電源が入り、コピーが始まります(アクセスランプが緑色に点滅します)。コピーが正常に終了すると、アクセスランプが緑色に点灯し、約10秒後に自動的に電源が切れます。

ディスクには「MCMDxxx」フォルダが自動的に作られ、メモリーカードに入っているデータがそのまままるごと「MCMDxxx」フォルダにコピーされます。フォルダは最大510個まで作ることができます。

- 電源が切れてからCHECKボタンを押し、コピー結果を確認する。
コピーが正常に終了した場合は、アクセスランプが緑色に点灯します。赤色に点灯した場合は、もう一度コピーし直してください(「アクセスランプについて」参照)。

アクセスランプについて

本機の状態や乾電池の消耗などをランプでお知らせします。

アクセスランプ	状態	
緑色	点滅	コピー中
	点灯	コピー結果確認中
赤色	点滅(約0.25秒間隔)	コピー正常終了
	点滅(約1秒間隔)	乾電池が消耗している
	点灯	Hi-MDウォークマンに入っているディスクの容量が不足している
	点灯	エラー

メモリーカードを取り出すときは

アクセスランプが消えてから、メモリーカードを持って、そのまま引き出してください。

USBケーブルを抜くときは

アクセスランプが消えてから、USBケーブルを抜いてください。

ご注意

- コピー中(アクセスランプが緑色に点滅中)は、メモリーカードやUSBケーブルを抜かないでください。
- Hi-MDウォークマンでMD形式のディスクをお使いのときは、データをコピーすることはできません。
- 両方のスロットにメモリーカードが入っているときは、データをコピーすることはできません。
- Hi-MD形式のディスクに「MCMD999」という名前のフォルダがあるときは、データをコピーすることはできません。
- Hi-MDディスクに作られる「MCMDxxx」フォルダのタイムスタンプは、必ず「2004年1月1日」となります。
- 本機をHi-MDウォークマン以外の機器(パソコンなど)に接続しないでください。
- USBハブを介して、本機とHi-MDウォークマンを接続しないでください。
- 1GBのメモリーカードをお使いの場合、メモリーカードの容量がいっぱいになっていると、メモリーカードの種類やディスクの状態によってはコピーできないことがあります。
- コピーは、振動のない安定した場所で行ってください。
- メモリーカードは正しい向きで入れてください。誤った向きに無理に押し込むと、メモリーカードや本機が破損するおそれがあります。

故障かな?と思ったら

本機をご使用中にトラブルが発生した場合は、サービス窓口にご相談になる前に、もう一度下記の流れに従ってチェックしてみてください。

- 本書で調べる
この「故障かな?と思ったら」をチェックし、該当する項目を調べる。
- 「パーソナルオーディオ・カスタマーサポート」のホームページで調べる。
http://www.sony.co.jp/support-pa/で調べる。
最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答を掲載しています。
- それでもトラブルが解決しない場合は
お客様ご相談センターまたはお買い上げ店にご相談ください。

コピーが始まらない

- 本機の乾電池が消耗している。
→乾電池を4本とも新しいものと交換してください。
- 接続したHi-MDウォークマンに入っているディスクの容量が不足している。
→十分に空き容量のあるディスクと交換してください。
- 乾電池が正しく入れられていない。
→乾電池の⊕端子と⊖端子を正しく入れ直してください。
- 接続機器がHi-MDウォークマンではない。
→Hi-MDウォークマンを接続してください。

- USBケーブルが外れている。
→USBケーブルをしっかり差し込んでください。
- Hi-MDウォークマンにディスクが入っていない。
→Hi-MDウォークマンにディスクを入れてください。
- Hi-MD形式のディスクが入っていない。
→MD形式のディスクにはデータをコピーできません。Hi-MD形式のディスクと取りかえる、またはHi-MDウォークマンでディスクをHi-MD形式にしてください。
- Hi-MDウォークマンが動作している。
→Hi-MDウォークマン停止中にコピーしてください。
- メモリーカードが読めない。
→本機が対応しているメモリーカードと交換してください。
- 両方のスロットにメモリーカードが入っている。
→コピーしないメモリーカードを抜いてください。
- メモリーカードの端子に異物が付いている。
→メモリーカードの端子にほこりやゴミなどが付着していないか確認し、異物を取り除いてから再度スロットに入れてください。
- 結露(内部に水滴が付着)している。
→メモリーカードを取り出して、そのまま数時間おいてください。

コピーに失敗した

- メモリーカードが抜かれた。
→メモリーカードをスロットに入れ直してからコピーしてください。
- USBケーブルが抜かれた。
→USBケーブルをしっかり接続してからコピーしてください。

メモリーカードが入らない

- メモリーカードを入れるスロットが違う。
→メモリーカードの種類によって、入れるスロットが違います(左記の手順3参照)。
- メモリーカードの向きが違う。
→左記の手順3のように、メモリーカードを入れてください。

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- ホームページで調べるには ⇒
パーソナルオーディオ・カスタマーサポートへ
(http://www.sony.co.jp/support-pa/)
本機に関する最新サポート情報や、お問合せが多い質問と回答をご案内しています。
- 電話・FAXでのお問い合わせ ⇒
お客様ご相談センターへ(下記参照)
●本機の商品カテゴリーは[オーディオ]-[ウォークマン]です。
- お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
一型名：
一ご相談内容：できるだけ詳しく
一お買い上げ年月日

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

- http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター

- ナビダイヤル …………… 0570-00-3311
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
- 携帯電話・PHSでのご利用は…03-5448-3311
(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)
- FAX …………… 0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

